書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和４年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人　調和ＳＨＣ倶楽部

1　事業の成果

(1) 総括

今期は創立20年目を迎えましたが、昨年同様にCOVID19（新型コロナウイルス）による影響がある中、感染拡大防止に努めながら日常活動や様々なイベントを再開させていった。

会員の皆様にはサークル・教室活動において、換気や手指消毒等にご協力いただいた。

また、今期は大人向けの短期事業を行い、要望の多かった太極拳を新たに健康太極拳教室としてスタートさせた。運営基盤の安定化を図るため感染拡大防止に努めながら各種法令に対応し、施設管理事業の着実な実施につとめた。

(2) 本部事業

1)調和小学校地域運動会

感染拡大予防の為、調和小学校、PTA、健全育成と協議し中止となった。

2)創立20周年記念事業（11月27日、大町スポーツ施設体育館）

創立20年を迎えるにあたり、行政、地域、前役員の方々をお招きし、キッズチア、キッズホップ、ダブルダッチ、フラダンス、よさこいの発表をし、プロジェクターによる倶楽部紹介、[redacted]による「これからの倶楽部」の発表を行った。

3)障がいのある人もない人もみんなで楽しもう！交流会（12月11日開催、大町スポーツ施設）

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団の助成を受け、名称をパラスポーツ・ボッチャ調布市交流会とし12チーム総勢40名で行った。また、この大会は東京都市町村ボッチャ大会の予選会を兼ねた。

4)第8回調和ＳＨＣフェスタ（3月5日、大町スポーツ施設、調和小アリーナ）

3年ぶりの開催となったフェスタは天候にも恵まれ、開会式を皮切りに舞台発表、テニス体験、親子体操、スポーツ吹矢、ネオホッケー、ボッチャ、ノルディックウォーキングの体験会を行った。お楽しみ広場では野川水族館にスーパーボール掬い、キッチンカー等に行列ができ大変賑わっていた。

(3) 受託事業

1)市民大町スポーツ施設管理業務受託事業（調布市より）

今期も施設管理業務を着実に遂行するため、管理スタッフ、事務局が連携して感染拡大防止に努めつつ日々の業務にあたった。

2)リフレッシュ体操スクール事業の運営業務受託事業（調布市体育協会より）

市民の体力維持と健康管理を目的とし、運動のきっかけ作りの場の提供と支援活動を行った。

3)助成事業（公益財団法人東京都スポーツ文化事業団）

a)令和４年度都立特別支援学校促進事業・スポーツ体験教室を実施した。７月17日（日）

13：30～15：00、調布市特別支援学校体育館、参加人数15人（内8人が障がいあり）、運営に当たってボランティア14人、講師9人（当倶楽部）、協力、東京都生活文化スポーツ局1人、東京都障害者スポーツ協会2人、スタッフ、（公財）東京都スポーツ文化事業団2人、（株）オーエンス2人。参加者は楽しくボッチャと四面卓球バレーに取り組み、歓声が上がった。

b)令和4年度シニア振興事業として、創立20周年記念事業シニアの健康体操とピンポンゲーム祭を実施した。10月23日（日）午前の部（10～12時）と午後の部（13～15時）の2回。60歳以上を対象に募集をかけ、午前の部10人、午後の部18人で盛況だった。

c)令和4年度都民参加事業として、パラスポーツ・ボッチャ調布市交流会を実施した。12月11日（日）13時～16時30分、市民大町スポーツ施設・体育館において、参加者38人（内障がいありの方　8人）、特別講師として[redacted]のほか、調布市、調布市スポーツ推進委員、選手サポート者、倶楽部会員など29人が参加・協力した。熱戦が繰り広げられる中、2チームが2023年1月に開催された「東京都市町村ボッチャ大会2022」への参加資格が与えられた。

2.各部会の事業報告

(1)総務部

1)防災/防犯に関する訓練として、ジュニアサポート部で避難訓練を実施。

2)新任管理士について、救急救命士講習会への参加を確認した。

3)総合型地域スポーツクラブの登録制度に申請し、登録団体となった。

4)オンライン会議への参加ができるよう、ズーム会議参加を体験した。

5)リスク対策として、内規等の整備を行った。

6)20周年記念式典を挙行した。（令和4年11月27日（日））

(2)広報部

今年度は各部会、サークルのイベント開催が昨年よりも増え、依頼があったものは広報部として写真を撮影した。サークルからの掲載依頼も増え、昨年より倶楽部ニュースに写真やお知らせなどを載せる事ができた。

1)事務局と連携し毎月編集会議を行い、連絡事項（年会費、募集要項など）を必要に応じて掲載した。

2)創立20周年記念式典を倶楽部ニュースなどで発信した。

(3)スポーツ部会

1)サークル数12

（インディアカ、剣道、硬式テニス、スポーツ吹矢、ソフトバレーボール、ソフトボール、卓球、ネオホッケー、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、フロアボール）

2)サークル代表者会12回

3)自主運営の交流大会開催

11月にソフトバレーボール交流大会、1月にインディアカ交流大会、バレーボール交流大会、3月に剣道交流大会をコロナ感染に注意を図りながら開催し、大盛況で終了。
卓球については、部内大会を例年実施の交流大会に替えて開催。

4)倉庫の整理・清掃
コロナ感染防止の観点から各施設の倉庫の一斉整理・整頓は昨年度まで中止としていたが、各サークルにて協力頂いて実施。

5)その他
昨年度まではコロナ禍に入って活動縮小を余儀なくされていたが、今年度は1年間を通じて活動でき、特に調和小施設利用に関しては調和小並びに関係各位に感謝申し上げたい

(4)ジュニアサポート部会

ジュニアサポート部は子ども達の心と身体の健康と、楽しく元気に活動出来る 安心で安全な居場所づくりとして、小学生バドミントン、小学生ネオホッケー&ミニフロアボール、Jr.硬式テニス(水曜・土曜)、キッズチアダンス、キッズホップダンス(金曜)、ダブルダッチ、小学生バスケットボール、書道、親子体操、英語であそぼう、キッズフラワー、小学生スイミング13教室に、9月からキッズホップダンスの木曜クラスを開始し計14教室で実施した。

1)定期開催教室

a) キッズチアダンス教室:代々木第二体育館で行われた第18回チアコンペティション、今年もコロナ禍で中々発表の場のない中での久々の演技発表、子ども達は晴れやかなチアスマイルで全力で頑張ったフェアリーズ。結果、スーパーが金賞、いちごが特別賞、キューティー、りんごが銀賞と大健闘した。

b) 小学生ネオホッケー&ミニフロアボール教室:コロナ禍の中、保護者の観戦を大幅に縮小。調布市の夏の大会までは、高学年、低学年共に3位でとどまることが多かったが、調布市秋季大会では高学年が優勝することができ、3月に行なわれた「日本小学生&中高生ネオホッケー選手権2023」では、高学年の部が決勝戦で敗れたものの、全国2位と好成績を納めた。

c) キッズホップダンス教室:所沢ミューズ・マーキーホールにてNEO NATIONに参加した。小学1年生から5年生12人が、初めてながらも堂々と披露できた。

d) ダブルダッチ教室:八王子のエスフォルタアリーナにて、3年ぶりとなる「ダブルダッチチャレンジinTOKYO大会」が行われ、「一人でチャレンジ」では1年から4年生3チームが挑戦した。

2)不定期開催教室

a)第10回「子どもスポーツまつり」を「ＳＨＣ子どもまつり」とし、ネオホッケー教室の他にも親子体操教室と英語であそぼう教室も取り入れて、コロナ感染に気を付けながら、3年ぶりに開催できた。

b)小学生スイミング教室:1期(5.6月)、2期(9.10月)3期(1.2月)と、人数制限しながら実施。

c)走り方教室:コロナ感染拡大防止対策のため開催中止とした。

d)スイーツ教室:コロナ感染拡大防止対策のため開催中止とした。

(5)健康部会

1)短期事業の一環として開催された「一水空特別講座」は健康部会の事業として引き継ぐこととなった。

2)新型コロナ感染症感染により、1 つのサークルにおいて活動を一時的に中止することとなったが、そのサークルだけにとどまり事なきを得た。

3)助成金事業「東京都支援学校スポーツ教室」(調布市支援学校)の開催にあたり、ボッチャサークルが協力した。

4)1 月より新たに「[redacted]八段錦太極拳(太極拳)教室が創設され、5 教室・14 サークルとなった。

5)大町大運動場の芝生養生のため 1 月～6 月までの期間において使用不可となったが、グランドゴルフサークルは他会場を借りることができ活動を継続することができた。

6)3 年ぶりに開催された「調和ＳＨＣフェスタ」でボッチャサークルが体験会を開催し、グランドゴルフサークルが綿あめの模擬店出店で協力をした。

7)全教室、全サークルがコロナ禍においてもほぼ活動することができた。

8)2022 年度短期事業報告　　(26 回開催、139 人参加)

a)　一水空特別講座全 3 回実施。

b)　大人のフラワーアレンジメントの講座全 7 回実施。

c)　[redacted]8 段錦太極拳講座全 12 回実施。

d)　本格手描き友禅講座全 4 回実施。

(6)文化部会

1)11 サークルがコロナの感染拡大防止対策を行いながら活動し、サークルでの感染の事例はみられなかった。

2)11 月に行われた創立 20 周年記念式典では、フラダンス、よさこいサークルの舞台発表ができた。また、3 年ぶりに開かれた調和ＳＨＣフェスタでは、フラダンス、よさこい、歌声広場「風」、ゴスペルの舞台発表が行なわれた。

3)コロナ禍を乗り越えて活動を維持してきた成果をふまえ、来季に向けての飛躍を期待したい。

2　事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【33,576】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
スポーツ振興に関する事業	各種の教室・サークルの運営	年間を通じて	調和地区	30人	会員	1,108人	14,449
健康増進に関する事業	各種の教室・サークルの運営	年間を通じて	調和地区	30人	会員	1,108人	4,133
文化、芸術に関する事業	各種の教室・サークルの運営	年間を通じて	調和地区	30人	会員	1,108人	1,131
上記の普及に関する事業	広報活動と活動支援	年間を通じて	調和地区	30人	会員及び市民	50,000人以上	313
スポーツ施設の管理運営事業	市民大町スポーツ施設の委託業務	年間を通じて	調和地区	30人	会員及び市民	50,000人以上	13,550

（2）その他の事業　　（事業費の総費用【　0　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）
物品販売	なし				0

書式第１３号（法第２８条関係）

事業報告用

令和４年度　活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人　調和ＳＨＣ倶楽部

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		4,624,625
入会金	309,650	
会費	4,314,975	
賛助会員受取会費	0	
2 受取寄附金		34,000
受取寄附金	34,000	
施設等受入評価益		
3 受取助成金等		324,200
受取補助金	324,200	
4 事業収益		29,506,102
一般教室事業収益	1,748,280	
ジュニアサポート教室事業収益	11,783,370	
リフレッシュ体操受託事業収益	2,175,800	
スポーツ施設管理事業収益	13,550,252	
その他の管理事業収益	248,400	
5 その他の収益		124,845
受取利息	59	
雑収入	124,786	
経常収益計		34,613,772
【B】 経常費用		
1 事業費		
（1）人件費		13,608,067
給料手当	13,459,328	
役員報酬	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	148,739	
（2）その他経費		15,303,510
施設使用料	2,233,800	
施設管理費	339,316	
講師謝金	11,519,316	
本部事業費	325,438	
支援費・運営費	885,640	
事業費計		28,911,577
2 管理費		
（1）人件費		0
役員報酬	0	
給料手当	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
（2）その他経費		4,664,393
印刷費	189,505	
旅費交通費	2,772	
通信運搬費	285,317	
事務用消耗品	456,166	
機器借上料	465,520	
地代家賃	120,000	
減価償却費	73,733	
租税公課	1,327,750	
保険料	538,864	
報酬手当	417,120	
支払手数料	294,882	
交際費	10,164	
会議費	0	
助成金	324,200	
寄付金	0	
雑費	158,400	
管理費計		4,664,393
経常費用計		33,575,970
当期経常増減額 【A】－【B】 ・・・①		1,037,802
【C】 経常外収益		
法人税還付	619,706	
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		619,706
【D】 経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額 【C】－【D】 ・・・②		619,706
税引前当期正味財産増減額 ①+② ・・・③		1,657,508
法人税、住民税及び事業税 ・・・④	[redacted]	0
前期繰越正味財産額 ・・・⑤		6,806,228
次期繰越正味財産額 ③－④+⑤		8,463,736

書式第１５号（法第２８条関係）

事業報告用

令和４年度　貸借対照表

特定非営利活動法人　調和ＳＨＣ倶楽部

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】 資産の部		
1 流動資産		11,220,297
現金	238,375	
預金	8,381,836	
未収金	2,574,802	
立替金	25,284	
棚卸資産	0	
流動資産合計 ・・・①		11,220,297
2 固定資産		
（1）有形固定資産		147,396
工具・器具	146,880	
一括償却資産	123,200	
減価償却累計額	△ 122,684	
（2）無形固定資産		0
ソフトウェア	0	
借地権	0	
（3）投資その他の資産		0
敷金	0	
長期貸付金	0	
固定資産合計 ・・・②		147,396
【A】資産合計 ①+②		11,367,693
【B－1】 負債の部		
1 流動負債		2,903,957
未払金	1,912,038	
前受金	261,280	
預り金	45,239	
未払消費税等	685,400	
流動負債合計 ・・・③		2,903,957
2 固定負債		0
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計 ・・・④		0
負債合計 ③+④		2,903,957
【B－2】 正味財産の部		
前期繰越正味財産額	6,806,228	
当期正味財産増減額	1,657,508	
正味財産合計		8,463,736
【B】 負債及び正味財産合計 【B－1】＋【B－2】		11,367,693

書式第１７号（法第２８条関係）

事業報告用

令和４年度　財産目録

特定非営利活動法人　調和ＳＨＣ倶楽部

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【Ａ】　資　産　の　部			
１　流動資産			
現金預金			
手元現金	238,375		
西武信用金庫　普通預金	655,554		
ゆうちょ銀行　普通預金	7,202,656		
ゆうちょ銀行　振替口座	523,626		
		8,620,211	
未収金			
事業未収金	2,574,802		
仮払金	25,284		
		2,600,086	
棚卸資産			
販売用寄附物品	0		
		0	
流動資産合計　・・・①			11,220,297
２　固定資産			
（１）有形固定資産			
車両運搬具			
事業用車両	0		
		0	
什器備品			
工具・器具	146,880		
一括償却資産	123,200		
減価償却累計額	△ 122,684		
		147,396	
（２）無形固定資産			
ソフトウェア			
オペレーションシステム	0		
文書編集ソフト	0		
		0	
借地権	0		
		0	
（３）投資その他の資産			
敷金	0		
		0	
長期貸付金	0		
		0	
固定資産合計　・・・②			147,396
【Ａ】資　産　合　計　①+②			11,367,693
【Ｂ－１】　負　債　の　部			
１　流動負債			
未払金			
給与	996,870		
講師謝礼金	892,328		
本部事業費	22,840		
未払消費税	685,400		
		2,597,438	
預り金			
前受金	261,280		
給与源泉徴収	△ 14,898		
講師謝礼金源泉徴収	60,137		
		306,519	
流動負債合計　・・・③			2,903,957
２　固定負債			
長期借入金	0		
		0	
退職給付引当金			
職員	0		
		0	
固定負債合計　・・・④			0
【Ｂ－１】負　債　合　計　③+④			2,903,957
【Ｂ－２】正　味　財　産　合　計　【Ａ】－【Ｂ－１】			8,463,736

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和４年度　年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人　調和ＳＨＣ倶楽部

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	理事・監事	ｺﾀﾞｶ　ﾀｸﾔ 小髙　拓也		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
2	理事・監事	ﾄｸﾅｶﾞ　ﾐﾄﾞﾘ 徳永　みどり		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
3	理事・監事	ﾆﾗｻﾜ　ｶﾖｺ 韮澤　加代子		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
4	理事・監事	ｲｹ　ﾏｺﾄ 池　誠		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
5	理事・監事	ｻｶﾉ　ﾋﾃﾞﾖｼ 坂野　英義		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
6	理事・監事	ｵｵｲ　ｽｸﾞﾙ 大井　優		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
7	理事・監事	ﾔﾏｷﾞｼ　ｵｻﾑ 山岸　修		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
8	理事・監事	ﾋﾒﾉ　ﾕﾘｺ 姫野　由利子		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
9	理事・監事	ﾀｶﾊｼ　ﾁﾖｼ 髙橋　千代司		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
10	理事・監事	ﾂｼﾞ　ﾀﾐﾊﾙ 辻　民治		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
11	理事・監事	ｲｹﾀﾞ　ﾅｵﾐ 池田　直美		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
12	理事・監事	ｵｵﾏﾂ　ｶﾝ 大松　寛		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
13	理事・監事	ﾓﾝﾏ　ﾕﾐ 門馬　由美		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
14	理事・監事	ｷﾑﾗ　ﾘｭｳｸ 木村　瑠由空		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
15	理事・監事	ｻｻｷ　ﾀｶﾊﾙ 佐々木　崇晴		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
16	理事・監事	ｽｽﾞｷ　ﾙｲｺ 鈴木　るい子		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
17	理事・監事	ﾀﾅｶ　ﾏｻｷ 田中　正毅		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
18	理事・監事	ﾏｽｸﾗ　ｻﾁｺ 増倉　幸子		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
19	理事・監事	ﾊﾔｼﾍﾞ　ﾋｻｺ 林部　久子		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
20	理事・監事	ﾏﾂｸﾗ　ﾐﾂｺ 松倉　光子		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
21	理事・監事	ﾐｳﾗ　ﾏｻﾋﾛ 三浦　雅博		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
1	理事・監事	ﾊﾀﾉ　ﾏｻﾐ 畑野　正美		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日
2	理事・監事	ｲﾅｶﾞｷ　ﾋﾛｼ 稲垣　博司		令和４年４月１日 ～ 令和５年３月３１日	年　月　日 ～ 年　月　日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人　調和ＳＨＣ倶楽部

	氏　　名	[redacted]
1	小髙　拓也	
2	韮澤　加代子	
3	池　誠	
4	坂野　英義	
5	姫野　由利子	
6	髙橋　千代司	
7	池田　直美	
8	佐々木　崇晴	
9	鈴木　るい子	
10	田中　正毅	
11	林部　久子	
12	松倉　光子	